**第158回ペン川柳「柱」　　　　出欠**

**世話人：平尾富男（酔深）**

**日時＝平成２９年６月２３日（金）稲田屋新宿西口店**

**参加者＝三春（火酒）、浜田道雄（我々好）、大野昰（だし）、平尾富男（醉深）、稲宮健一（井波）、山縣正靖（安兵衛）、安藤晃二（晃二）、**

**西川武彦（酔雅）、松谷隆（零門）　（９名＝１８句）**

**欠席投句者＝岩崎洋一郎（不言）、八木信男（明迷）、細谷博（損得）、富田佳瑞（鬼瓦）（４名­＝８句）**

**（お題は「柱」；\*印は今月の互選句、\*は最優秀句）**

**１．初デート鼻っ柱の強さ知り　（酔深）　←　（２票）**憧れの女（ひと）と二人っ  
　きりの**逢引**（←なんと古い表現！）。お互いの感情を深めたり、愛情を確認する積

りだったのに、思いの外に相手の気性の強さを知って腰砕けになった経験を詠う。

**２．柱には成長語る傷幾多　（不言）　←　（０票）**作詞・海野厚、作曲・中山晋平

　による童謡「ちまき食べ食べ兄さんが 計ってくれた 背のたけ」を思い出しながら、

６０(＋α)年前を懐かしみますが、柱はとっくに代代代替わりしています！

**３．ゆり微笑私が柱都攻**（みやこぜめ）**（井波）　←　（２票）**「ゆり」とは、今や泣く子も黙る都知事になった、作者の大好きな**小池百合子**さんを詠みました。大都市東京をどう料理するかは、世界も注目していることは事実です。英国の**テリーザ・メアリー・メイ**（Theresa Mary May）首相にも負けない構えですが……。

**４．蚊柱や利権に群がる奴を見る　（我々好）　←　（０票）**元句の上五は**「蚊柱に」**

でしたが、「蚊柱に」「利権に」と**「に」**が重なるので添削されました。下五の**「奴を見る」**にも工夫が要りますね！　利権に群がる人たちを蚊柱に見立てています。

**５．ボロ家でも茶柱だけは立っている　（損得）　←　（１票）**元句の**「ボロ屋」**では、「ボロを売る店」のようですから添削されました。番茶などを入れる時に、茶碗の中に縦に浮かぶ**『茶の茎が立つ』**事は珍しいので、俗に**「吉事の前兆」**と言い古されている。昔は貧相？な家だった作者の家も、最近は茶柱のお蔭で豪邸に生まれ変わったと聞いています。

**６．柱傷子の成長と五寸釘　（零門）　←　（１票）**「子の成長」と柱の傷は理解できますが、「五寸釘」とは？　丑の刻（午前１月時～午前３時頃）、神社の御神木に憎い相手と見立てた藁人形を釘で打ち込むという、古くから伝わる呪術の一種を思い起こしています。過去に付き合った嫉妬心に苛まれる女性が藁人形を憎い作者に見立てて釘を打ち込んで呪うようなことはないと信じているこの句の作者です。

**７．茶柱が立って今宵の攻めを決め　（酔深）　←　（１票）**デートの前に飲むお茶で、その夜の戦略？を練るなんて、些か古風な気がしませんか？　実は、戦国時代に戦場で、出撃の合間にお茶を飲みながら戦いの成果を占うことがあったと作者は昔読んだ文献を思い出しているんだとか！？

**８．我が家のね柱はとっくに代替わり　（不言）　←　（２票）**上五の**「ね」**は必ずしも字数合わせではないのです。何となく句に「可愛い」感じを醸しださせているんですよね。背比べをしたころの家は遥か昔に鉄筋のマンションに代わってしまいました。

**\*９．人柱ブスでがっかり神様も　（火酒）　←　（３票）**人柱とは**人身御供**ですから、深読みすると恐ろしい句です。しかも柱に縛り付けられているのは女性なんですよ！　でもこの神様は何と人間臭いではありませんか。自分に捧げられるのが美人ではないと残念がっているんです。こんな句はブスでなければ詠めません！

**１０．支柱だよ頼りにしてるとすねかじる　（我々好）　←　（１票）**「この家を支えているのはあなたなんだから頑張ってね」と痩せ細った脛を齧られている世の亭主族を詠んだと思いきや、幾つになっても独立できない子供たちを抱えた親父たちを指しているんです。

**\*１１．情けなや柱と頼るはお前だけ　（損得）　←　（３票）**現役を終えて家に籠って川柳などを詠んでいる情けない元企業戦士が連れ合いに頭を下げている図でしょうか？　こんな句に票を入れる企業OBの連れ合いの顔を見てみたい。三票も入りました。

**１２．スランプか鼻っ柱が中折れた　（安兵衛）　←　（０票）「スランプで中折れた」**というのが中々意味深です。座の川柳子は**「スランプ」**でなく如何にも鼻っ柱の強い**「トランプ」**と時事川柳に詠み直すことも提案。どちらも「どっこいどっこい」の面白さです！

**１３．定年後我が家の柱年金に　（酔雅）　←　（２票）**元句では**「家の柱は」**でしたが添削されました。現役時代は、毎月運ぶ給料のお蔭で「柱」として形式的には崇められていました。定年後の今は、銀行口座に振り込まれる年金だけが大事にされ、それを稼いだ筈のご亭主は全く顧みられません。もう御用済みなのです、嗚呼！！

**\*１４．電柱が消えてワンコの夜尿症　（明迷）　←　（７票）**今月の最優勝に輝いた名(迷)人明迷さんの句です。景観を考慮して電柱を地中に埋める政策が少しずつ実行に移されつつあります。全ての電柱が地下に埋められるには暫く時間がかかりそうですが、困るのは朝晩散歩に連れ出される愛犬たちです。

**１５．床柱背しょって座るはめす狐　（安兵衛）　←　（２票）**この場合の「牝狐」は奥方のことなんです。「今ではどっしりと我が家の主に収まっている」と作者は嘆いていますが、自業自得なのです。諦めているというより、作者はこの状態を楽しんでいるんですよね。

**１６．張りぼての格差隠しが火柱に　（晃二）　←　（１票）**安倍政権の政治運営の根幹を突くご意見番らしい作者の心意気です！　「張りぼて」が見え見えの右寄り政治手法を評して……。

**１７．床柱メタボが邪魔する背比べ　（鬼瓦）　←　（０票）**普通、背比べは**柱に背中**を付けますが、作者の場合はお腹を柱に宛てるのですね。メタボでなければお腹を柱に真っ直ぐ向けて付けられますが……。

**１８．振り込みが大黒柱の座を占める　（零門）　←　（０票）**先ずは下四の字足らずが下五に添削されました。意味が分かりそうで素直には読み込めませんでした。

昔は給料を運んだご亭主に形式的にも礼を尽くしたのですが、今では自動的に振り込まれる年金だけが……。

**１９．清水の柱の陰でもじもじと　（だし）　←　（１票）**元句の中七は**「柱の影で」**でしたがが、**「ものかげ」**という意味では**「陰」**を使いましょう。その昔作者が未だ純情な頃、清水寺の物陰でもじもじした実体験を詠みました。何も清水寺まで行って**「する」**ことはないのですが……。

**２０．大黒と言われたことがない柱　（明迷）　←　（３票）**「だからどうした」の  
典型句です。作者は謙遜していますが、今でも家で**床柱**のように大事にされていますし、勤め先では組織を支ええる立派な重鎮柱なんです。

**２１．巣立つ子と柱の傷と背比べ　（火酒）　←　（１票）**童謡「背比べ」そのものを詠みました。作者は昨夜飲み過ぎで空っぽの頭で慌てて句を作ったんです。酒さえ飲まなきゃ素晴らしい句が作れるんです。（影の声⇒この作者は、酒を飲むから頭が少しは働くんだ！）

**２２．共謀法柱揺れれば狂暴に　（酔雅）　←　（２票）**安倍自民党が昔の夢をもう一度とばかり、治安法もどきの**「共謀法」**を強行採決しました。その採決の方法は**狂暴この上ない**物でしたね。「柱」は安倍総理ですから右に**「大揺れ」**です。

**\*２３．噛むほどに酒が目覚める貝柱　（鬼瓦）　←　（５票）**酒の抓みの貝柱は、噛めば噛むほど味が出ます。「酒が目覚める」とは擬人法で、**「酒飲みの本性が表に出て酒が益々進む」**ことを言い表しています。うまいですね～。飲みたくなってきました。

**２４．夏の宵茶柱の立ち妻笑う　（晃二）　←　（０票）**下五の**「妻笑う」**が意味深ですね。夏の宵に茶柱が立つと何で妻は笑うのでしょうか。作者だけがほくそ笑んでいます。「笑う」を「嗤う」とすると意味が変わります。

**\*２５．茶室ではやはり巾きく床柱　（だし）　←　（３票）**お茶会では道具を誉めるものです。茶室の床柱を誉められたら「ご亭主」はこの上なく大満足ですね。

**２６．毛金の柱動かしゃ国崩壊　（井波）　←　（１票）**作者お得意の**スケールの大きな句**ですね（笑）。**「毛金」**とは毛沢東と金日成です。確かに中国も朝鮮も国が破れる寸前まで行きましたね。

**―　今後の日程：**

**７月２１日（金）「傾く」、８月２５日（金）「星」、\*９月２２日（金）、\*１０月２７日（金）、\*１１月２４日（金）、\*１２月２２日（金）　　\*←９月以降のお題は来月（７月）発表します。お題案をお寄せ下さい。  
尚、９月以降に金沢二泊での合宿を計画中ですので日程変更の予定です。来月７月には詳細を確定したいと思います。（毎月、一月伸ばしにしていますね！）**